



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

# Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30  
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583  
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)  
 ■会長：福本良平 ■副会長：植村将史 幹事：高辻良成

発行日 / 2015年4月7日

2014-2015/35

## Vol.36

No. 1735

hp: <http://naraomiya-rc.jp>  
 E-mail: [info@naraomiya-rc.jp](mailto:info@naraomiya-rc.jp)  
 2014-15年度当クラブテーマ

『ロータリアンとしての誇りをもって』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 北河原 公敬

「ロータリーは心くぱり」



### 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 会長報告

地区大会が近付いてまいりました。今日も16時から中心になって動いて頂いている方が会合を持たれていました。是非当日は出席頂きまして、ご協力頂きたいと思えます。

そして今日皆様のお手元に地区大会の冊子が届いているかと思いますが、実は初めて気が付いたのですが、これのP. 51に、当クラブが吉野間伐材の再利用プロジェクトでガバナー賞を受賞したということで、私も初めて知りました。良かったと思っております。

それと今日も新聞に南海トラフ巨大地震というのが載っております。公共事業に関しましては、地震対策はどんどん色々進んでおりますが、民間の方の建物に対する対策はなかなか進んでおりません。今日、テーブルの上に三種類の、耐震診断或いは耐震改修等のお奨めということで資料を置かせて頂きました。皆さんの方で、興味がある方は、この資料をどうぞお持ち帰り頂いて結構ですので、参考にして頂ければ、と思えます。

## 委員会報告

### RID2650：有井幹事長

地区大会の件で、一つお願い申し上げます。二週間するといよいよ私自身待ちに待った、とは言いたくないのですが、皆様方に大変ご迷惑をお掛けする事になると思えます。宜しくお願ひしたいと思えます。皆様方には既に、それぞれのセクションでご努力頂いて説明も頂いたことを、聞いて頂いているかと思えますが、まだ「わからへん」と言う方がいらっしゃいましたら挙手願ひます。いらっしゃいませんか。では、100%皆様方に伝達して居る、ということとやらせて頂きます。お手元に、冊子が今日出来てきましたので、皆様方に配布させて頂いております。誤字などあるかも知れませんが、そこはロータリーの友情に免じて、お赦しを頂きたいと思えます。尚、幹事から、ガバナー賞をもらうことについて何も言ってもらえ

## 例会プログラム

第36回4月7日  
 通算1735回

1. 開会の点鐘
2. ソング  
「君が代」  
「奉仕の理想」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話  
伝香寺学園理事長  
宗教法人律宗 代表役員  
宗務長 奈良ロータリークラブ 会員  
西山明彦様  
「鑑真和上のおしえ」
6. 閉会の点鐘

## 例会状況報告

第35回 3月31日  
 通算1734回

◎会員数 79名  
 ◎出席規定免除者数 1+25名  
 ◎出席義務者数 53名  
 ◎欠席者 7名  
 ◎出席者 65名  
 ◎出席率 90.28%

第33回 3月10日  
 通算1732回の修正

◎会員数 79名  
 ◎出席規定免除者数 2+25名  
 ◎出席義務者数 52名  
 ◎欠席者 16名  
 ◎補填者 9名  
 ◎出席者 66名  
 ◎出席率 90.41%

なかったとお叱りを受けていたのですが、これは言うべきでないということで、一切言っておりません。その辺ご了承頂きたいと思います。実は、「我田引水ちやうか」と他所のクラブからお叱りを受けるかも知れませんが、吉野材の使用に対する評価をさせて頂いたということでもあります。地区大会の冊子をお渡しさせて頂きましたが、これは正式にはもう一度色刷りの冊子を当日お渡し致します。これに11日12日の動きを細かく記載させて頂いておりますので、これをお読み頂いて、各ブロック別に担当者が決まっておりますので、その方々から詳しく説明頂きたいと思います。先ほど挙手願いました所どなたも（わからないという人は）いらっしやいませんで、お分り頂いた、という判断をさせて頂きたいと思います。分らないことはまた、我々におっしやって頂いたら、詳しくご説明させて頂きます。それから、地区大会当日、こういうベラ？をお配りしておりますので、これを良く読んで頂いて、お願いしたいと思います。一つ一つ簡単なようで非常にややこしいことをごさいました。また、細かく（言うど）、煙草を吸う人がいらっしやるかと思いますが、煙草を吸う場所が今回非常にない、ということをごさいますので、煙草を吸う人はいまから我慢する練習をしておいてもらいたいと思います。それから、襷のかけ方や皆さんにお渡しさせて頂いておりますバッジですが、地区のバッジとRIのバッジがありますが、これがもうない人はいらっしやいますか。当日は必ず付けて頂く、ということだけ申し伝えておきます。あと、わからないことがありましたら、私か武藤君か、谷川君によく訊いて頂きたいと思います。それからネクタイもないという人、チーフのない人、等事務局に申し出て下さい。どうぞよろしくお願い致します。

#### **RID2650：増井青少年担当幹事**

先週お願い致しました、青少年フォーラム、また交流会の方で使います新聞紙を持って来ていただいて有難うございます。まだ目標の300紙に至っておりません。来週も集めますので、皆さん、お家にあるものを5部ずつで結構ですので、新聞紙を例会場にお持ちくださいますようお願い致します。

#### **RID2650：谷川地区大会委員**

地区大会の件ですが、黄色いジャンパーと襷を本日受付の所に準備しておりますので、帰り際に皆さん、ジャンパーと襷を持って帰って頂いて、当日お持ち下さい。セクションごとに違いますが、基本的に室内では襷、外に出るときはの上からジャンパーというように使い分けをして頂きたいと思いますので、当日までの管理を各自でお願い致します。

先ほどバッジの話がありましたが、右にRIの赤いバッジをつけて頂いて、左側にロータリーのバッジと地区の白いh s dのバッジをつけて頂きます。

それから、11日10時に日航ホテルの4階に全員集合ということで、よろしくお願い致します。

#### **副幹事**

本日、状差しに次年度の委員会構成表を入れさせて頂いております。お帰りの際にお持ちいただいてご確認頂きますようお願い致します。

#### **ロータリー語録**

「ロータリーの文献の知識なしにロータリーを知ろうとするのは、海図なくして航海するのに等しい。しかし、ロータリーの文献を読みながら奉仕活動に直接参加することをしないならば、それは、全然海へ行かないのと同じである」

ジョージ・ミインズ（元R I 事務総長）昭和54年2月7日

## 卓話

産経新聞 奈良支局長 田中伸治様  
「会社をつぶす記者会見」



産経新聞の田中でございます。よろしくお願い致します。まずは、平素は、我々メディアに対して様々なご理解を頂き、誠に有難うございます。そして、本日は、このような場にお招きいただきまして、本当に有難うございます。皆さん、本当に錚々たる方々ばかりですので、私のような者が、このような所でお話しさせて頂いて良いものかと思い、少し緊張しております。私の方は、書く方はプロなのですが、しゃべる方はプロではございませんので、いささか脱線したり、言っではいけないことを言ってしまうかもしれませんが、その辺はお手柔らかかにお願い致します。

それで、今日は、「会社をつぶす記者会見」という、少し刺激的なタイトルにさせて頂きましたが、もちろん、会社をつぶすような記者会見はこういうことですよ、ということで、つぶさないようにするにはどうしたら良いのか、というお話をさせて頂きたいと思っています。それで、皆さん、企業経営者の方が多いと思いますが、記者会見を今までされたことがあるという方はいらっしゃいますか？結構いらっしゃるのですね。その中で、謝罪会見をされたことがあるという方はいらっしゃいますか？いらっしゃいますね。あまり謝罪会見はしたくないものがございます。記者会見といっても、色々種類がございます、大体3つぐらいに分けられます。一つは、新商品発表しましたとか、新しい経営計画はこういうことですよとか、積極的に会社のことをアピールするという会見が一つ。それからもう一つは、いわゆる謝罪会見、釈明会見、これが二つ目。そして三つ目は何かと言うと、これは、記者会見を開く気はなかったけど、何かトラブルが起きて、マスコミが殺到して開かざるを得ないと、こういう会見がございます。大体この3つで、最初の会見は皆、誰もがやりたがるのですけれども、謝罪会見とか会見せざるを得ないというのはやりたくない。そこで、今までの会見、私も大阪社会部で結構取材をしたり、デスクとして会見の取材原稿を見たりしてきましたが、失敗例を見ながら、何で失敗したのかを考えてみたいと思います。まずは、平成25年ですから、もう今から2年近く前になりますが、阪急阪神ホテルズの食材偽装というのがありました。かなり大騒ぎになりました。ですが、あそこまで本当に大騒ぎになる話やったんかと思われている方もいらっしゃるかもしれませんが、実は、阪急阪神ホテルズが当時一番最初に出した資料がここにあるのですが、紙5枚くらいあります。これ、出されたとき、実は、会見ではなかったのです。いわゆる投げ込みという形の資料提供でした。“投げ込み”とは何かと言うと、会見せずに、マスコミが詰めている場所に資料を置いておくと。みなさん取材して下さい、書いて下さいと、そういうものです。実は、これが10月22日の午前中に配られました。どこで配られたかと言うと、JR西日本本社の中に、セイトウ記者クラブってあります。セイトウっていうのは、自民党とか民主党とかの“政党”ではなく、信号の青い灯、“青灯”で青灯記者クラブという記者クラブがあります。ここには、私共ですと、社会部と経済部の記者が詰めております。社会部の記者が何を取材するかと言うと、新しいダイヤはどうなるのか、新型車両が出るなどの取材をします。経済部は、JRの経営、決算などを取材します。毎日、記者がいるわけですが、当日も、これが、いわゆる投げ込みで、各社の棚に投げ込まれました。それで、気が付かなかった社はないのですが、実は色々差が出ました。例えば、ここに産経新聞の当日の夕刊がありますが、少し見えにくいですが、見出しが小さい、いわゆるベタ記事です。で、毎日新聞さんは、一面のトップできました。リストをパッと入れて、トップで来ました。それで、ここで夕刊について少しご説明

しますが、実は大阪で発行されている夕刊というのは、各社とも二回作っています。一回目に作る夕刊というのは、大体12時くらいまでのニュースが入っています。これが奈良に来ます。もうひとつの夕刊というのは、大体2時前くらいまでのニュースが入った夕刊が作られます。この夕刊がどこに配られるかという、大阪市内とか、大阪近辺に配られます。ですので、我々、社会部の記者は、最初の夕刊を12時に作り終わると、大阪市内に、早い夕刊、早版というのですが、早版を置く駅の売店があるので、そこに各社の記者が行くわけです。社会部の記者が買うわけです、新聞を。そこで初めて、早く作った夕刊に何が載ってんねんと、これを見あうわけです。そうすると、産経新聞は阪急阪神ホテルズの話はベタ記事やったと、でも毎日新聞は一面のトップで載ってたと、各記者がそれぞれの新聞を本社に報告するわけです。そうすると、例えば、毎日新聞がトップで書いていると、それを見た記者は本社に電話する訳です。「毎日新聞が阪急阪神ホテルズの件をトップで書いてますよ。」と。そうすると、それを聞いた社会部のデスクはどういうかと言うと、「何やっとなねん。」ということになって、次の2時前に作る新聞では「もっと大きくせい。」ということで、その当日の2回目に作った新聞は、社会面で少し扱いが大きくなっています。それで、大阪の場合は、こんな言葉を聞かれたことがありますかね、“大阪ジャーナリズム”っていうのがありまして、これは何かというと、東京に対しての大阪ジャーナリズム。東京の場合はですね、忙しいです。政治部もある、経済部も大きい、外信部もある。それに比べて大阪というのは、政治部はありません、経済部もありますけどもそんなに大きくないです。そうすると、社会部、事件とか事故とかトラブルとか、そういうのが大好きな社会部が一番記者も多いし、取材の力が大きいわけです。出張されたときに、同じ日の同じ新聞を、大阪で見ているのと、東京行って見たのと、全然違うやんか、というのがようあると思うのです。大阪の場合は、何かあったら毎日やれと、そういう体質があります。だから、阪急阪神ホテルズは、そういうマスコミの競争の渦に呑まれた部分があります。だから、最初はこういう小さな記事で始まりましたが、翌日からは、連日、食材偽装の話が出ました。実は、この食材偽装も、何で阪急阪神ホテルズが調べられたかという、この10月の5ヶ月くらい前に東京であったのです、あるホテルでブラックタイガーを車エビと言ってましたということが。でも、東京の新聞では小さい扱いでした。だから、阪急阪神ホテルズは、“そんな大したことないんちゃうか。”と思われたんちゃうかなと思いますが、結局、大阪ジャーナリズムの渦に呑み込まれて、エライ目に会ったと。最初は、記者会見しないという話でしたが、結局、2日後でしたか、記者会見するということになりましたが、この記者会見が、また問題でした。会社が何と言ったかという、「これは誤表示です。」と、「誤表示です」という説明をしたのです。そこでまた火がつくわけです。誤表示とは何事か、と。あんたらプロちゃうんか、と。プロがそんなもん見分けらへんて、おかしいんちゃうか、と。我々も、識者に聞き、消費者にも聞き、同業者に聞いて、こんなことあり得るのかという話が延々と載って、結局、批判も会社側に殺到しました。最終的にどうなったかという、皆さんご存じのとおり、阪急阪神ホテルズの社長が辞任されました。あれも、最初に虚偽であることを認めていれば、あそこまで何回も会見して、社長が辞める事態になったかどうか、それは分かりません。どうせ謝るならば最初に謝る。これが基本です。同じようなケースが、その後も起きました。マクドナルドです。それから、たまたま原田泳幸さんという方が関わっておられる会社で、ベネッセ。ここも失敗しました。どういう失敗か。共通していることは、自分のミス、他人のミス、他人のせいだと言ってしまったわけです。まずマクドナルドの場合、中国での工場に杜撰な肉の取り扱いをやっていました。最初、マクドナルドのカサノバ社長っていう女性の社長がいらっっしゃいますけども、どういうことを言ったかといいますと、「これは中国の契約工場の一部の人間がやったことである。」と。それは、結局、自分らの責任ではないと言ってしまったのです。皆さん、これ、どう思われますか。これ、日本の感覚では、なかなかないのですよ。通常は、あんたらの管理能力がないんちゃうんか、と思います。結局どうなったかという、批判が殺到しました。同じようなことが、ベネッセでもありました。ベネッセで情報が漏洩したと。この情報漏洩も社員ではなくて、提携している会社の人間がやったということなのですけれども、原田泳幸さんが出てきて、どうおっしゃったかと言うと、「これは、うちの社員がやったものではありません。」と言ってしまったのです。マクドナルドと同じです。その社員じゃない人の失敗はどなたの責任なのですかと、会見を見た人たちは受け取ったわけです。結局どうなったかと言うと、やはり批判殺到。最終的には、マクドナルドもそうですし、ベネッセもそうですけれども、謝ることになりました。マクドナルドは、その後も異物混入ということが出ました。異物混入で、この会見を覚えていらっっしゃいますか、上席執行役員という方が2人並んで出ておられまして、一人はスキンヘッドの方で、もう一人はシュツとした方で、二人が会見に臨まれました。ここでも、結局、言葉上では謝っているのですよ、言葉上では「すみません」と言っておられるのだけれども、記者の質問に対しては、「対応は正しかった」と言って、正当性を主張されたのです。これは、謝罪ではなくて、自分たちの主張をした。こちらもどうなったかという、最終的には謝らざるを得なくなった。結局、このマクドナルドとベネッ

セの記者会見から言えるのは、謝るんやったら最初からきちっと謝ると。大体、海外の企業の方というのは、顧問の弁護士さんとかいらっしやいまして、「会見で不利になるようなことは言うな。」と言われるそうです。だから、謝っているようで謝っていないような会見をされる。だけど、皆さん、日常で謝る場面は、多々あるということはないと思いますが、たまにはあると思うのです。逆もあると思います、誰かに何かされて謝ってもらうということが。誠心誠意謝れば、大体のことはそこで収まるものです。中には、いくら謝っても駄目な人もいますが。大抵の場合は、そこまで謝るのだったら許してあげようかと、そういう面があるのですけれども、なかなかその辺は海外の企業の方には理解されない。ここは日本ですから、日本は日本人のやり方でやった方がスムーズに行くのではないかなと思います。それで、もう一つ、最後になりますが、これはホットな話題。皆さん、ご興味をお持ちだったと思いますけれども、大塚家具。もう面白過ぎて、何であんなことになったんやろと思います。上場企業なのに。それぞれ会見されましたよね。最初に会見されたのは、お父さんの方、大塚勝久さん。異様な会見でした。あんな会見、見たことありません。お父さんがいて、後ろに社員をずら一っつと並べて、ドラマみたいな会見でした。その会見を受けて、次に娘さん、久美子社長の方が会見した。社長の会見は一人でやられてました、一人でやられて、いわゆるコーポレートガバナンスとはどういふもんやというものを説かれておりました。あの会見を対比すると、お父さんの側は、もう個人商店でね、箆箆職人の息子として一代頑張って大塚家具を大きくしたのだから、という感じの会見でした。一方で、久美子社長は、一ツ橋大学の経済を出て、富士銀行に入られて、大塚家具に入ったという経歴をお持ちですから、最新の経営手法をお持ちの方。ということで、お父さんのいわゆる家族経営の会社と、グローバル化を目指す娘さんの会社という、そういう対比が出た会見やったと思います。これ、勝ち負けでいうと、どっちが勝ったかと言うと、最終的には株主総会で娘さんの社長の方が勝ったというのは皆さんご存じのとおり。だけれども、会見だけを見ると、どっちも負けなのです。お父さんの方は、見ている方はどう思ったかと言うと、やはりこんな古臭い会社なんやと思いましたよね。それで娘のことを批判すると。娘の方は、あれは、投資ファンドとか機関投資家から見たら、良い会見なのですよ。古い体質の会社を変えると、そういうことを宣言されているので、良い会見なのですけれども、一般の消費者からみると、一言で言うと、冷たいイメージです。そうすると、会社としては、社長が勝ちました、父親が負けました、となりますけれども、いわゆる製品を売っているメーカーのトップとしては、あの会見はいただけないわけなのです。今後、大塚家具がどうなっていくのかは分かりませんが、会見をするということは、我々マスコミの人間に対しての会見でもあるのですが、我々の向こうにいる読者、視聴者、消費者へのメッセージでもあるわけですから、それを考えずに、ああいう親子喧嘩を公の場でやっている、そのトラブルがいかにか企業価値を損なうか、そういうことを分かっているのかと、そう感じました。そろそろ時間がなくなってきましたが、最後に、会見をどうしたらいいんやと、なんかあった時にどうすんねんと思われる方、多いかもしれません。もちろん、謝罪会見なんてしない方がいいのです。だけれども、万が一、大きな事故が起こったと、そういう時は、早めに自分で公表するべきです。特に、どこかの新聞社、どこかのテレビが取材してきたとき、「こんな不祥事がありましたよね。」と取材してきたときには、いち早く対応して下さい。必ず出ます、そういう話は。新聞に載ります。テレビに出ます。新聞に載る、テレビに出る、一紙、一つのテレビ局だったとしたら、各社が絶対に来ます。しかも、「帰ってくれ。」と言っても、帰りません、我々は。話が聞けるまで帰りません。だから、そうやってボロボロになる前に、まずは対応して下さい。その対応も、会見したらいいというものではありません。まずは情報を一元化する、これが大事です。現場で一番困るのは、聞く人、取材する人によって全然言うことが違うこと。これが一番困るわけですから。結局、間違った情報が出てしまうことになり。ですから、情報を一元化する。社長なら社長、総務部長なら総務部長と。この人に、全てのトラブルにしろ、情報を上げていく。その人がマスコミに対して対応する。それから、先程も言いましたが、謝るときはきちんと謝って下さい。きちんと謝ってもらえれば、大概の事は許してもらえます。もちろん、社長が辞めざるを得ない、損害賠償を負わざるを得ない、そういう場面もあるかもしれません。だけれども、そこは、腹を括って、辞めるつもりで、損害賠償をするつもりで、対処して下さい。そうすると、予想よりも被害が少なく済む可能性があります。逆に、何か助かる方法がないかと、いらんことを考えると、必ずボロが出ます。もちろん、隠そうなんていうのは、もっての外です。日本人の方は、まだ、真面目な人が多くて、何か事が起こると、正義感から、新聞社に言うとか、テレビ局に教えてくれる人がたくさんいます。だから、マクドナルドの関係でも、支局に電話がかかってくる、本社に電話がかかってくる、多量の従業員が知るようなトラブルは隠せないと思った方がいいです。隠す前に、自分で発表した方が、格好がいいですし、その後の被害を最小限に食い止められると思います。長々とお話しさせていただきましたが、是非、私の今日の話が参考にならないのが一番ですので、本当にどうも有難うございました。

(上) 3月27日 奈良新聞掲載  
 (下) 3月27日 奈良日日新聞掲載



地区大会開催を報告する（左から）有井邦夫幹事長、奈良大宮ロータリークラブの小西敏文直前会長、中谷裕二良広報・雑誌委員長＝26日、奈良市法華寺町の奈良新聞社

### 国際ロータリークラブ

## 来月、地区大会開催

国際ロータリークラブの福井・滋賀・京都・奈良の4府県（97クラブ）を統括する第2650地区の有井邦夫幹事長、奈良大宮ロータリークラブの小西敏文直前会長、中谷裕二

年會館で開くことを報告。「昨年県内からは10年ぶりに、東大寺の北河原公敬長老がガバナ（代表者）に就任した。今回は1年間の活動を振り返る大会になる」と述べた。

## 大会盛り上げたい

### 国際RC 有井幹事長ら抱負

国際ロータリー第2650地区の（写真左から）有井邦夫幹事長、奈良大宮ロータリークラブの小西敏文直前会長、同地区生駒ロータリークラブの中谷裕二良広報・雑誌委員長が26日来社し、4月11、12日に開催される地区大会をPRした。

有井幹事長は「宿泊地が少なく、奈良にうまいものなしと言われるが、せっかくの機会、奈良を楽しんでもらいたい。お祭り気分も出しながら盛り上げたい」と意気込みを語った。



10年振りとなる地区大会。地区スローガンでもある「ロータリーは心くぼり」をテーマに、なら一〇〇年会館をメイン会場として大会を開く。アナウンサーの松



**本日計 55,000円 累計 2,268,600円**

田中伸治 様 (産経新聞社 奈良支局長)  
 小西敏文 君 田中支局長 先日はお世話になりました。4/11,12の件、宜しくお願いします。  
 多田 廣 君 結婚記念日の祝花ありがとうございました。結婚49回目の記念日です。  
 藤井正勝 君 新聞の回収にご協力いただきありがとうございます。  
 松岡弘樹 君 3月は連続欠席で迷惑をかけました。4月は地区大会はじめ足を引っ張らない様に頑張ります。  
 潮田悦男 君 久しぶりのホームクラブ出席です。  
 佐川 肇 君 桜満開 阪神タイガース3連勝！幸先良し・・・オールスターの時はどうなっているのやら、勝ったら勝ったで心配  
 楠原忠夫 君 麴谷さん 先日はごちそうになりありがとうございました。  
 弓場裕史 君 小さな嬉しい事がありました。ただ感謝！  
 西口栄一 君 ニコニコ協力  
 水野憲治 君 ニコニコ協力  
 森山斗福 君 ニコニコ協力

**例会変更のお知らせ**

4 月

■やまとまほろばロータリークラブ■

- ・ 4月23日 (木)・・・あすかRCとの合同例会の為、時間・場所変更。

日時 4月23日  
 場所 橿原ロイヤルホテル

※ビジター受付：4月23日 (木) 12:00-12:30 例会場  
 (駅前グリーンビル3階 大和信用金庫駅前別館)にて行います。

- ・ 4月30日 (木)・・・休会 (定款第6条第1節C適用)。

※ビジター受付は行いません。

■五條ロータリークラブ■

- ・ 4月15日 (水)・・・4月12日 (日) 地区大会に変更。

※ビジター受付：4月15日 (水) 12:00~12:30 南都銀行五条支店にて行います。

- ・ 4月22日 (水)・・・4月19日 (日) 親睦家族会に変更。

※ビジター受付：4月22日 (水) 12:00~12:30 南都銀行五条支店にて行います。

- ・ 4月29日 (水)・・・休会 (祝日)

※ビジター受付は行いません。

■あすかロータリークラブ■

- ・ 4月23日 (木)・・・やまとまほろばRCとの合同例会の為、時間変更。

日時 4月23日 18:00より

※ビジター受付：4月23日 (木) 12:00-12:30 橿原ロイヤルホテルフロント横にて行います。

## 例会変更のお知らせ

### 4 月

#### ■奈良ロータリークラブ■

- ・ 4月23日（木）・・・奈良東RCとの合同例会の為、変更。

時間 18:00-20:00

- ※ビジター受付：4月23日（木）12:00-12:30 奈良ホテルにて行います。

- ・ 4月30日（木）・・・休会（定款第6条第1節C適用）

- ※ビジター受付は行いません。

#### ■桜井ロータリークラブ■

- ・ 4月22日（水）・・・移動例会。

時間：10:00～

場所：私立橿原学院高等学校

- ※ビジター受付は行いません。

- ・ 4月29日（水）・・・休会（定款第6条第1節C適用）

- ※ビジター受付は行いません。

### 5 月

#### ■五條ロータリークラブ■

- ・ 5月6日（水）・・・休会（祝日）

- ※ビジター受付は行いません。

#### ■桜井ロータリークラブ■

- ・ 5月6日（水）・・・休会（定款第6条第1節C適用）

- ※ビジター受付は行いません。

- ・ 5月13日（水）・・・移動例会。

親睦旅行の為、伊勢方面へ。

- ※ビジター受付は行いません。

### 次週の例会

平成27年4月14日（火）

卓話 フリーアナウンサー 都築 由美 様

演題 「現代ことば事情と美しい日本語のすすめ」